

つなごう 地域の宝を 未来へ



いちのへ議会だより

Ichinohe Town Council News

No.233

岩手県一戸町議会

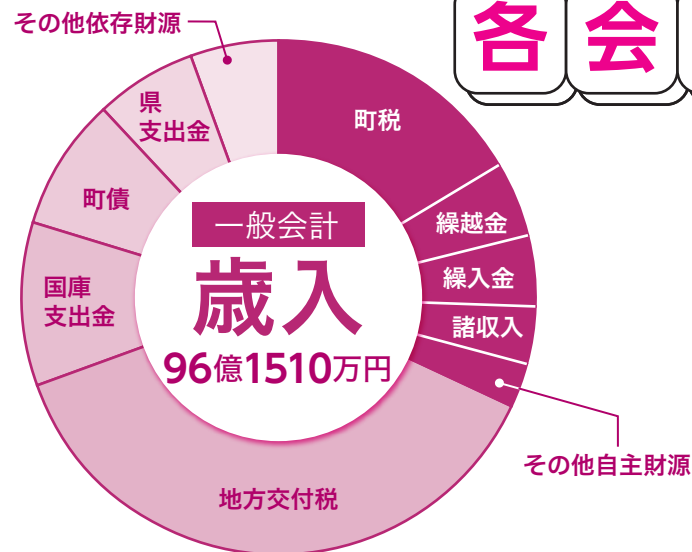
contents

9月定例会・7月臨時会・10月臨時会

- 02 令和6年度決算を認定
- 07 9月定例会 審議内容
- 13 町の未来を問う〔一般質問4議員が登壇〕
- 19 まちの声 私たちはこう思う！




各会計の決算状況



依存財源 68.0%	自主財源 32.0%
・地方交付税 …… 36億2816万円	・町税 …… 15億9551万円
・国庫支出金 …… 9億6542万円	・繰越金 …… 4億4844万円
・町債 …… 8億1310万円	・繰入金 …… 4億2186万円
・県支出金 …… 6億2367万円	・諸収入 …… 3億4118万円
・その他依存財源 …… 5億1264万円	・その他自主財源 …… 2億6512万円


歳出の主な事業	(単位:万円)
事業名	金額
庁舎内エアコン設置事業	5630
物価高対策支援給付金事業	6176
新たな非課税等世帯支援給付金事業	2480
乳用牛・肉用牛飼料価格高騰対策支援事業	4023
森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業	3500
プレミアム付商品券発行事業	1803
小鳥谷駅前トイレ新設事業	1919
防災行政無線デジタル化更新事業	3億9377
旧朴館家住宅保存修理事業	2882
一戸地区センター体育館改修事業	6289



一般会計決算収支状況

(単位:万円)

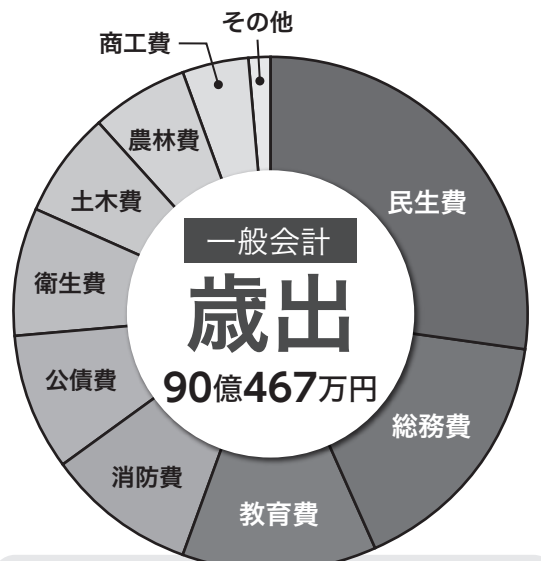
区 分	金 額	摘 要
歳入総額	A 96億1510	
歳出総額	B 90億467	
歳入歳出差引額	C 6億1043	A-B
翌年度に繰り越すべき財源	D 1億1100	
実質収支	E 4億9943	C-D
単年度収支	F 1億5449	
財政調整基金積立額	G 1億8043	
繰上償還金	H ー	
財政調整基金取り崩し額	I 2億7247	
実質単年度収支	J 6245	F+G+H-I



特別会計決算

(単位:万円)

区 分	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険事業勘定	15億6322	15億1096	5226
土地取得	16	16	—
後期高齢者医療	1億7451	1億7443	8



・民生費 …… 24億6952万円	・衛生費 …… 7億3913万円
・総務費 …… 14億5060万円	・土木費 …… 6億732万円
・教育費 …… 10億9638万円	・農林費 …… 5億4465万円
・消防費 …… 8億4715万円	・商工費 …… 3億6703万円
・公債費 …… 7億6583万円	・その他 …… 1億1706万円

公営企業会計決算(損益計算書)			
水道事業会計		(単位:万円)	
営業収益	2億7147		
営業費用		2億7560	
営業利益		(A)	△413
営業外収益	4788		
営業外費用		1088	
営業外損益		(B)	3700
経常利益(A+B)			3287
当年度純利益			3287

下水道事業会計	(単位:万円)
営業収益	9852
営業費用	2億7072
営業利益	(A) △1億7220
営業外収益	2億2467
営業外費用	3156
営業外損益	(B) 1億9311
特別利益	14
特別損失	100
特別利益	(C) △86
経常利益(A+B+C)	2005
当年度純利益	2005



多くの人が参加した御所野クリーンデー

令和6年度は、長引く物価高騰を背景に、前年度に引き続き国から物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が配分されたことで、子育て世帯や生活困窮世帯、町内事業者等へ継続した支援を実施しました。そのほか、国による低所得者等への給付金や定額減税等のほか、町独自の、商品券発行による町内消費下支え、貨物・旅客運送事業者への燃料価格高騰支援、福祉事業所への物価高騰支援、畜産業者への飼料価格高騰支援、町内企業に対する利子補給や省エネ設備投資支援など多岐にわ

たる支援を実施しました。一般会計歳入歳出決算額は、歳入総額96億1510万円に對し、歳出総額は90億467万円、形式収支は6億1043万円でしたが、令和7年度へ繰り越すべき財源及び令和5年度実質収支額を控除した単年度収支は1億5449万円の黒字となっており、財政調整基金の積立などを考慮した実質単年度収支は6245万円の黒字となっています。歳入の自主財源の総額は30億7211万円、依存財源の総額は65億4299万円でした。

主な財政指標の状況	区 分	額・値
	標準財政規模	53億9430万円
	財政調整基金現在高	15億304万円
	減債基金現在高	1 億6733万円
	国保事業財政調整基金現在高	5494万円
	土地開発基金現在高	2 億397万円
	実質収支比率	9.3%
	経常収支比率（※1）	94.8%
	財政力指数	0.34
	実質赤字比率	—
	連結実質赤字比率	—
	実質公債費比率（※2）	5.4%
	将来負担比率（※3）	14.9%

9月定例会は9月4日から18日までの15日間の日程で開催されました。定例会では、報告4件、議案12件、認定6件が提出され、令和6年度決算関連の認定6件は、議長を除く全議員で構成する決算審査特別委員会に付託し審査しました。審議の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決し、決算審査特別委員会を閉会しました。本会議では、委員会閉会中の継続調査1件、議員派遣の件1件を含め、全て原案どおり可決、認定しました。一般質問には4名の議員が登壇し、町政の諸課題について議論を交わしました。議員発議された意見書1件は可決され、国に提出されました。

9月定例会概要

令和6年度決算

用語解説

- ※1 経常収支比率 町税や普通交付税など毎年収納される一般財源が、人件費、扶助費、借入金の返済など毎年支出しなければならない予算にどれだけ振り分けられているかを表す指標です。この比率が高くなるほど、臨時的な経費に使う財源の余裕が少なくなり、財政運営が厳しくなります。
- ※2 実質公債費比率 町の借入金の返済などのうち、実質的な負担額の財政規模に関する割合を表す指標です。
- ※3 将来負担比率 町が支出している法人なども含め、将来町が支払わなければならない借入金の返済金や職員の退職金などの合計額から基金残高や普通交付税で補てんが約束されている額を除いた額の財政指標に対する割合を表す指標です。

Q&A



令和6年度 決算審査特別委員会 での審議内容

歳入

町税

町税の滞納額増の要因は

問 【木戸】町税は町政推進に関わる重要な財源です。令和5年度からの2年間で滞納額が増えています。所見を伺います。

答 コロナの影響や物価高騰により、農業を中心とした所得が伸びていないことが主な理由と分析しています。滞納者ごとに理由があるため、それに見合う形で分納や差し押さえを進めながら回収に努めます。

歳出

総務費

交通弱者への支援

問 【峠】デマンド交通と路線バスについて、交通弱者への支援のために形態が違うこれらの交通機関を相互性をもって利用できませんか。

答 町内の路線バスやタクシーに乗り乗した場合においても、デマンド交通のチケットを使用いただけます。なお10円単位の端数の運賃は、現金でお支払いいただく形になります。



町内のバスやタクシーでも使用できるデマンド利用券

高齢者の運転免許証 自主返納

問 【田中】免許証自主返納事業として94万円支出しています。自主返納した年齢別の内訳と、94万円の内訳を伺います。

答 令和6年度は60代2人、70代18人、80代22人、90代2人の計44人から返納がありました。94万円の内訳は、返納者44人に交付した商品券計88万円分に加え、3人から相談を受けて商品券を購入したものの、年度内に返納に至らず在庫となった6万円分の商品券が含まれます。

衛生費

スマート健康促進支援アプリの成果は

問 【山館】スマート健康促進支援アプリ運用委託料1506万円について、事業の成果を伺います。また、費用対効果の観点から予算の用途を伺います。

答 参加申込者数は420人で、隔月で実施するアンケートにおいて、歩数が伸びたと答えた人が多くいたことが成果として挙げられます。経費内訳はアプリに200万円強、他はポスターの作成、ホームページや問い合わせ窓口の開設



イベントと健康促進支援アプリの相乗効果も期待される

農林費

小規模農家への支援を

問 【赤畑】小規模農地改良工事の内容を伺います。小規模農家は高齢化や担い

手不足で耕作放棄する傾向にあることから、支援策を増やし、耕作放棄地をなくす手立てを考えてほしいです。

答 本事業は、排水対策や暗渠などの整備を行う単独事業です。これよりさらに小規模という場合は、農地や農業用施設の改良等に使える単独事業もあるので、相談いただきました。

農業用水路の維持

問 【中瀬】高齢化により水路維持が不可能となり、水利組合を解散したものの、昨今の米不足の状況から、解散しなければよかったとの声も聞きます。行政の関与があればもう少し続けられたと思いますが、どのように考えていますか。

答 水路維持にはさまざまな支援をしてきましたが、支援不足により作付継続が難しくなったのであれ



空き家バンクの物件例

土木費

空き家対策

問 【柴田】空き家実態調査の結果と、その結果をどのように生かしていくか伺います。

ば申し訳なく思います。令和7年度は米の概算金額が上がり、町の主食用米の作付面積も対前年度比で5%増えています。今後も情報収集し、対策を考えていきたいと思っています。

教育費

部活動地域移行の状況は

問 【仁昌寺】当町の部活動の地域移行について、状況を伺います。

答 体育協会や文化協会、郷土芸能保存会、町職員等で構成する運営協議会を立ち上げ、どのように移行を推奨できるか検討しています。6年度からなぎなた部と、文化部門の根反鹿踊りの地域移行を実施し、7年度も継続しています。

結婚新生活支援事業の実績は

問 【土川】結婚新生活支援事業の実績を伺います。また、この事業について周知はしていますか。

また、部活動指導員を1戸中に3人、奥中山中に2人配置しました。

答 一定期間内に婚姻届が受理された、ともに39歳以下で合計所得が50万円未満の夫婦に補助金を支給するものです。6年度は1件申請があり、40万円を支給しました。周知方法は町のホームページのほか、町民課で届を提出した際にも事業の紹介をしています。

体育館の

エアコン設置状況

問 【大澤】地区センターの体育館におけるエアコンの設置状況を伺います。猛暑が続いていることから



多くの人が利用する一戸地区センター体育館

答 エアコンが設置されている体育館はありません。今定例会の補正で防災用の冷風機6台を購入する予算が計上されており、これを避難所で使用しない場合に活用できるか検証したいと考えています。

利用者のためにもエアコンが必要だと思いますが、設置する予定はありますか。

9月定例会

現在利用している第3分団
第4部(出ル町)の消防車両

防災力強化のため 消防車両2台を更新

問 車両の性能が向上していることを踏まえて、耐用年数を見直してはいいですか。

答 消防車両は30年、ポンプは20年として目安を定めて更新していますが、車両ごとの状況を見極めながら可能なものは使用年数を延長するなど、整備計画を見直して実施しています。

問 小型動力ポンプは20年更新としており、更新の際に消防団の要望があれば地域に残して使用いただくことも可能です。ただし、貸与や譲渡の明確な基準を定めていないため、検討したいと思っています。

答 小型動力ポンプは20年更新としており、更新の際に消防団の要望があれば地域に残して使用いただくことも可能です。ただし、貸与や譲渡の明確な基準を定めていないため、検討したいと思っています。

問 車両更新後、古い車両を水田の水利などに活用できないものですか。

答 小型動力ポンプは20年更新としており、更新の際に消防団の要望があれば地域に残して使用いただくことも可能です。ただし、貸与や譲渡の明確な基準を定めていないため、検討したいと思っています。

更新する車両
購入金額 1384万円
購入先 株式会社岩野商会

小型動力ポンプ付積載車
購入金額 1758万円
購入先 互光商事株式会社

小型動力ポンプ積載車
購入金額 1384万円
購入先 株式会社岩野商会

消防団に配備している消防車両の老朽化に伴い、消防車両を2台更新します。

鳥海地区センター使用料

使用区分	使用時間	日中 (9時～17時) 1時間当たり	夜間 (17時～21時) 1時間当たり
会議室		200円	250円
料理実習室		200円	250円
第1研修室 ～第7研修室		各200円	各250円

問 地元が組織を作って使用する場合は使用料を払って使うことになりますか。

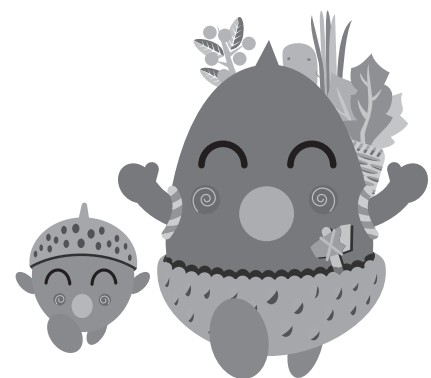
答 校舎分のみ普通財産として地区センターが管理しており、使用料をお支払いのうえ利用いただけます。体育館とグラウンドは教育財産のため、これまでと同様に学校開放事業などで使用可能です。

問 地元が組織を作って使用する場合は使用料を払って使うことになりますか。

答 校舎分のみ普通財産として地区センターが管理しており、使用料をお支払いのうえ利用いただけます。体育館とグラウンドは教育財産のため、これまでと同様に学校開放事業などで使用可能です。

一戸町地区センター 設置条例の一部改正

条例改正



移転改修された鳥海地区センターを視察する議員

令和6年度決算に対する意見・要望

めりはりのある 町政運営を

決算審査特別委員会委員長 田頭 健造



令和6年度決算に対する意見・要望を
集約した結果、次の
とおり意見・要望を
付すこととしました。

1 一般会計及び各特別 会計歳入歳出決算

- 町税は町政運営における貴重な自主財源であり、その確保と税負担の公平性から、より積極的な滞納整理及び徴収を行い、徴収率の向上を図りたい。
- 運転免許証返納後の移動手段に不安を抱える高齢者が多いことから、交通弱者に対するデマンド交通をはじめ公共交通の在り方について研究されたい。
- 高齢者の健康増進や生きがいづくり等、老人クラブの果たす役割は大きい。より一層の活動内容の支援を望む。
- ごみの減量推進とSDGsの観点から、生ごみを焼却処理ではなく、資源化又は発酵処理とする研究及び実現に向けた取り組みを進められたい。また、あわせて生ごみ処理機補助の増額も検討されたい。
- 野生鳥獣による被害が増加していることから、有害鳥獣駆除に係る経費の拡充と駆除体制の強化に努められたい。
- 松くい虫の被害対策については、関係者や関係機関と連携を図りながら、被害木の駆除に力を入れられたい。
- 財政状況が厳しい中、ふるさと納税による寄附金は非常に重要な財源になっている。返礼品の拡充や発信の強化に努められたい。

- 空き家対策について資産の活用と景観維持の観点から、空き家バンク等の更なる周知に努められたい。
- 防災・減災の推進に向け、消防団の役割も多様化していることから、機能別団員制度を活用して団員の確保に努められたい。
- 中学生高校生海外派遣事業及び小学生横浜市交流派遣事業は、体験活動の推進につながるから、少しでも希望者が参加できるように予算の確保を検討されたい。
- 結婚支援については、結婚新生活支援事業費補助金の要件緩和やいきいき岩手結婚サポートセンター入会登録料の支援に一層の力を入れられたい。
- 各特別会計については、確実にその設置目的の実現が図られている。



総合防災訓練で土のう積みをする消防団員

- 水道事業会計決算
給水収益の減少等により厳しい状況にあるが、今後も財源の確保を図りつつ、長寿命・耐震化対応の管路への更新及び更なる水道普及率の向上を進めるなど、持続可能な水道事業を見据え、計画的な整備に努められたい。また、未収金については引き続き滞納者に計画的な納入を促すなど一層の対策強化を望む。
- 下水道事業会計決算
地方公営企業会計への移行により、経営の健全性、効率性がより求められることから一層の経営基盤の強化や経営マネジメントの向上に努め、町民への良質なサービスの持続的な提供に取り組みたい。また、未収金については滞納者に計画的な納入を促すなど一層の対策強化を望む。
- 決算審査における個別の意見・要望
決算審査過程における個別の意見・要望については、今後の予算執行にあたり、その趣旨に沿うよう配慮されたい。

補正予算

一戸町防災マップ 更新委託料

1030万円

問 国から交付金を受けるようですが、何に使用するのですか。

答 主に馬淵川流域の大雨・台風による土砂災害警戒区域や浸水区域を更新するものです。7年度中に県から区域が

示される予定であり、それに伴う調査やマップの印刷製本費などに充てられます。

避難所用備品購入費

396万円

問 購入する備品の内訳を伺います。

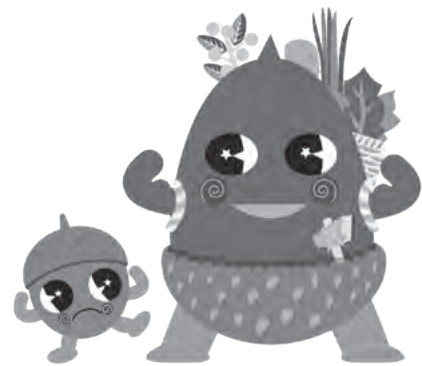
答 夏に町の体育館を避難所とした場合を想定して、熱中症対策として冷風機を6台整備するものです。これは、水を入れて使



町内全世帯に配布している一戸町防災マップ

問 避難所ごとの備蓄状況について伺います。
避難所に備蓄品がない状況で道路の寸断などにより孤立してしまった場合は、どのように対応しますか。

答 備蓄品は役場、小鳥山地区センター、奥中山地区センターで保管しており、各避難所への配布は発災後に行うことにしています。これは、これまでの状況等を考慮して整備しているもので、孤立しそうな沿岸地区と平糠地区は、今後備蓄品を配備することで計画しています。



用する扇風機であり、実際に性能を体感したところ、快適に過ごせる温度まで冷えることを確認しています。

令和7年度 一般会計 補正予算(歳出)の主な内容

第3号

- ◆各種予防接種委託料 1911万円
- ◆庁舎等LED照明賃借料 1086万円
- ◆町有地維持改修工事費 1007万円



役場に保管されている避難者用パーティション等

議長交際費 令和7年7月～9月執行状況

区分	7月	8月	9月
祝金	4件 20,000円	4件 18,000円	1件 5,000円
会費	1件 5,000円	2件 25,000円	-
見舞金	-	-	-
弔慰金	-	-	-
接遇	-	-	-

※交際費の主な分類

祝金	慶事、式典、祝賀会、各種懇親会等の祝金など
会費	慶事、各種懇談会等の会費
見舞金	病気、入院等の見舞金
弔慰金	香典など
接遇	視察来訪等の贈い、視察先へのお土産など

請願・意見書

請願

今期定例会では、新規請願2件を審査しました。

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善・教育予算の拡充をはかるための2026年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願

趣旨

子どもたちのゆたかな学びと学校の働き方改革を実現するには、さらなる学級編制基準の引き下げや、少人数学級の実現、教職員定数改善が不可欠である。財源保障も含めて一定水準の教育を受けるための条件整備を行うよう、関係機関へ要望すること。

▼審査内容

全国のどこに住んでも一定水準の教育を受けることは憲法で保障さ

採択

【全会一致】

「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の請願

趣旨

学校現場では不登校やいじめ、教職員の未配置などの課題が山積しており、長時間労働の実態も改善されず、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況である。

学習指導要領の改訂はゆたかな学びの保障や働き方改革に大きく関わることから、「カリキュラム・オー

バーロード」の早期改善に向けて学習指導要領の内容の精選を行うよう、関係機関へ要望すること。

▼審査内容

教育委員会より、当町の小・中学校においては過分に時数を増やしておらず、カリキュラム・オーバーロードには該当しないと説明を受けました。

教職員の労働環境の改善が重要であることは十分認識しており、継続調査としたい一方で、継続審査のまま議員の任期満了を迎えた請願は審議未了となることから、「不採択」と判断したものです。
(総務教育民生常任委員会)

▼本会議結果

不採択

【原案に賛成3、反対9】

意見書

議員発議された意見書1件は可決され、関係機関に提出されました。

ゆたかな学びの実現、教職員定数改善と教育予算の拡充に係る意見書

▼要望事項

1 高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、小・中学校に

おけるさらなる学級編制基準の引き下げ等、少人数学級について検討すること

2 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、教職員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること

3 自治体で国の標準を下回る「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配定数の削減は行わないこと

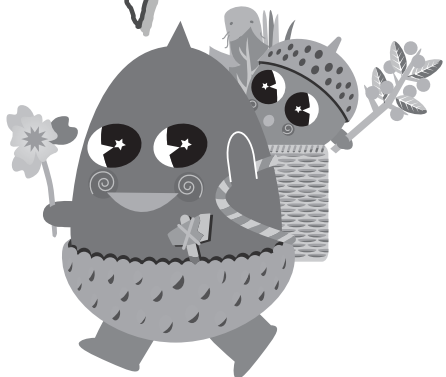
4 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政における教育予算の確保を国の責任において行うこと

▼意見書提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

※1 カリキュラム・オーバーロードとは？

国の教育課程基準にもとづき学校が定めた教育課程の時数と内容が過剰になり、子どもや教職員に過大な負担がかかる状態を指すものだ。



議案9	令和7年度一般会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ9290万円を増額し、総額をそれぞれ94億1470万円とするもの (詳細は8ページ)	原案可決
議案10	令和7年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ112万円を増額し、総額をそれぞれ15億6355万円とするもの ＜歳出の主な内容＞ 国保標準システムライセンス賃借料(42万円)、国保標準システムクラウド等利用料(39万円)、国保標準システム保守・運用委託料(31万円)	原案可決
議案11	令和7年度水道事業会計補正予算(第1号) ＜主な内容＞ 営業費用 93万円減(人事異動に伴う減額) 営業外費用 1万円増(借入利率上昇に伴う増額) 建設改良費 35万円減(人事異動に伴う減額)	原案可決
議案12	令和7年度下水道事業会計補正予算(第1号) ・公共下水道事業 建設改良費 129万円減(人事異動に伴う減額) ・生活排水処理事業 建設改良費 40万円増(人事異動に伴う増額) ・継続費の設定(7年度・8年度) 3億2000万円	原案可決
発議案1	ゆたかな学びの実現、教職員定数改善と教育予算の拡充に係る 意見書の提出について 詳細は9ページ	原案可決

9月定例会審議結果

議案12件、発議案1件は、いずれも
全会一致で可決されました。



番号	件名と主な内容	議決結果
報告1	令和6年度一戸町健全化判断比率の報告 実質赤字比率－、連結実質赤字比率－、実質公債費比率 5.4(前年5.7)、 将来負担比率 14.9(前年10.5)	報告のみ
報告2	令和6年度一戸町資金不足比率の報告 いずれの会計も資金不足無し	報告のみ
報告3	継続費精算報告書(一戸町水道事業会計) 令和6年度において、水道事業会計の継続費に係る継続年度が終了したので、 地方公営企業法施行令第18条の2第2項の規定により報告するもの	報告のみ
報告4	株式会社結愛サービス公社の経営状況報告 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく報告	報告のみ
議案1	物品の購入(小型動力ポンプ付積載車) 詳細は7ページ	原案可決
議案2	物品の購入(小型動力ポンプ積載車) 詳細は7ページ	原案可決
議案3	一戸町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める 条例の全部改正 国が定める放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に 伴い、条例を改正する必要があるが生じたが、条例で定める基準は国と同じ基準で定め ていることから、条例の全部を改正するもの	原案可決
議案4	一戸町議会議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用並びに ビラ及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正 公職選挙法施行令の改正に合わせた所要の改正	原案可決
議案5	一戸町地区センター設置条例の一部改正 詳細は7ページ	原案可決
議案6	一戸町索道条例の一部改正 利用者負担の適正化を図るための使用料の改定	原案可決
議案7	一戸町水道条例の一部改正 災害その他非常の場合における給水装置工事について、他の市町村長が指定した 給水装置工事事業者等が施行できるよう改正するもの	原案可決
議案8	農業集落排水施設条例等の一部改正 災害その他非常の場合における排水設備等工事について、他の市町村長が指定し た事業者が施行できるよう改正するもの	原案可決



活発な意見交換が行われました

青森県平内町議会から議会活性化特別委員会の委員5人と事務局1人の合計6人が来庁し、当町議会の取り組みについて視察されました。
当町からは正・副議長、議会運営委員会委員長、町政調査会正・副会長、総務課職員が出席し、一般質問や予算・決算に係る資料等について説明しました。その後の質疑に対する回答を通じて、それぞれの議会の取り組みについて意見交換が行われ、充実した研修となりました。



報告者 柴田 正三 委員

7/25
(金)

視察
受入

青森県平内町議会活性化
特別委員会行政視察受入れ

7月臨時会

子育て世帯の移住定住を後押し

令和7年第2回臨時会を7月22日に開催しました。議案1件は、審議の結果、全会一致で可決されました。

番号	件名と主な内容	議決結果
報告1	株式会社一戸夢ファームの経営状況報告 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく報告	報告のみ
報告2	奥中山高原農協乳業株式会社の経営状況報告 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく報告	報告のみ
議案1	令和7年度一般会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ2380万円を増額し、総額をそれぞれ93億2180万円とするもの ＜歳出の主な内容＞ 子育て認定賃貸住宅新築及び改修工事支援事業補助金(1700万円)	原案可決

7月臨時会

主な質疑応答

▼議案第1号

問 子育て認定賃貸住宅新築及び改修工事支援事業の概要を伺います。

答 本事業の補助金交付要綱に基づき、1戸当たり基本額100万円に加え、ZEH水準に適合する場合100万円加算、下水道に接続する場合100万円加算の計300万円を補助するもので、10戸分の予算を措置します。今回は、7年度当初予算措置分を差し引いた額を補正するものです。

※1 ZEHとは？

高断熱性能や省エネ設備に加え、エネルギーを創ることで、年間のエネルギー収支を実質ゼロにすることを目指した住宅のことです。

用語解説

10月臨時会

旧平糠小中学校の解体工事に着手

令和7年第3回臨時会を10月10日に開催しました。議案1件は、審議の結果、全会一致で可決されました。

番号	件名と主な内容	議決結果
議案1	工事請負契約の締結(旧平糠小中学校校舎等解体工事) 契約金額 5640万円 契約の相手方 株式会社東野組	原案可決

10月臨時会

主な質疑応答

▼議案第1号

問 解体される構造物の煙突には、アスベストが含まれていますか。また、工事請負金額が増額になる可能性はありますか。

答 煙突にはアスベスト材が含まれていますが、通常の処分場で処分できるレベル3とのこと。今後の解体においてその値を超えた場合は新たに処分費用を要するため、変更契約となる可能性があります。



解体される旧平糠小中学校校舎

町政の未来を問う 一般質問

一般質問は、行財政全般にわたる疑問点をただし、町の所信を求めるもので、定例会で行います。質問は、議員と町長が対面し、一つの質問をして一つの回答を得る「一問一答方式」です。1人50分の制限時間内で質疑を繰り返します。

峠 勇男 議員



- ① 新規就農者の支援について
- ② 株夢ファームについて

P14

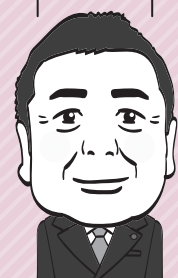
仁昌寺泰夫 議員



- ① 若者や女性に選ばれる町について
- ② 高齢者支援について

P16

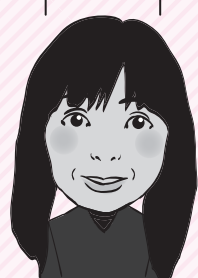
柴田 正三 議員



- ① 町長公約の実績について
- ② 鳥獣害対策について

P15

山館 章子 議員



- ① 農業振興について
- ② 奥中山高原(株)について

P17

「議会中継」をご利用ください!!

12月定例会は12月中旬に開会予定です。会期が決定後、一戸町のホームページなどでお知らせします。

町ホームページでの議会中継のライブとオンデマンドをぜひご利用ください。

<https://www.town.ichinohe.iwate.jp/>

議会中継をクリック



会議録
検索システムは
こちらから!



※町ホームページの町議会から入ります

「会議録」を
公開しています

町議会ホームページにおいて、令和4年6月以降の本会議の会議録を公開しています。最新の会議録は、会議終了後3カ月程度で公開されます。

就農者支援

自家就農に対する支援は

要件の見直しや制度創設を検討

問 国による新規就農の支援制度は独自で就農する場合を想定しており、自家就農は該当していないと考えます。自家就農の支援について、町独自の施策を構築する考えはありませんか。

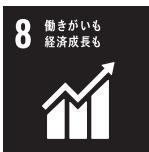
受けられない方には、夢ファーム修了新規就農者支援金を交付しています。

今後、独自の支援制度の創設や既存要件の見直しを検討したいと考えます。

また、資金援助以外にも、就農開始後には各生産部会のトレーナーの巡回指導や、就農計画の進捗状況の確認によるフォロー体制を整えています。

答 【町長】 国の各就農支援制度は、青年等就農計画の認定など、一定の要件を満たせば就農形態に関わらず支援を受けられるため、町に相談した新規就農者は制度を活用いただけます。

加えて、町では新規就農者経営確立支援事業と新規就農者応援給付金による支援を行っており、夢ファーム2年制研修修了者で年齢要件などで国の支援を



お 勇 議員
とうげ 峠

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



(株)夢ファーム

独立採算により運営できないか 現事業を柱とした運営を継続

問 新技術開発と実証は国や県の研究機関に任せて、これを地方で行う場合は独立採算を目指すモデル農場として運営すべきだと思えます。

野菜のオートメーション農場は実績を上げていく事例が多くあります。年間を通して就農でき、若者の就労場所の選択肢となることが期待できますが、所見を伺います。

答 【町長】 夢ファームは「担い手育成」「見学・体験の受入れ」「開発・研究」の3事業を柱として運

営しています。町の気候に合った品目選定や既存品目の技術開発などは、農家の所得確保の一助にもなるため、主体的に取り組むことは意義のあるものと考えます。

会社運営について、第三セクターという公共性を鑑みて、実利追求のみならず、担い手確保や開発・研究による農業収益の改善などの地域課題を解決し、農家に還元することが設立の目的にかなうものであるため、3事業を柱とした運営を継続したいと考えます。



学生を対象とした農業体験の様子

町長公約

次期における新たな政策は マニフェストにより 公表する



がある場合は支援します。

全体で関心を高めるまで至りませんでした。次期はスマート農業導入を必要とした農家に支援したいと考えます。

問 次期も立候補するとのことですが、前回の町長選挙で掲げた公約のうち未完了の施策をどのように取り組むか伺います。また、新たな政策を考えている場合はお知らせください。

答 【町長】 再度町政を付託された場合を前提としてお答えします。

実現できなかった公約は次の4つです。

①農林畜産業に新しい技術を積極的に取り入れ、町の基幹産業としてより活性化させる
新技術を導入した農家もありましたが、

④給食費無料

物価高騰対応の国交付金により給食費を一部軽減しました。今後、国で小学生の給食費を無償化した場合、町の予算により中学生分も無償化したいと考えます。

次期における新たな政策は、マニフェストにより公表します。



スピード感を持った
町政運営を!!



しょうぞう 柴田 議員
しば た

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



鳥獣害対策

猟友会への支援状況は 協議会を組織し 各種費用を補助



問1 当町における有害鳥獣による被害状況は。

答 【町長】 今年度のツキノワグマに関する通報は8月末現在で59件、イノシシ、ニホンジカによる被害は6件、ハクビシン、アナグマ、タヌキによる園芸作物の被害は9件です。

問2 猟友会への支援状況は。

答 【町長】 鳥獣被害防止対策協議会を組織し、活動費用を補助しています。さ



野生鳥獣に荒らされた
スイートコーン畑

らに罠の設置と撤去、見回りなどに要する活動手当と保険料相当額を協議会を通じて支出しています。

今年度は、活動増加による負担や物価上昇などを考慮し、手当や捕獲報奨金の増額を行っています。

人口減少

なぜ若者や女性が
流出するのか

解決策を簡単に
見いだせない問題



問 「若者や女性に選ばれる一戸町」の実現に向け取り組んでいますが、なぜ若者や女性は当町を選ばないのか、町長の所見を伺います。

答 【町長】 当町では毎年100人程度の転出超過傾向が続いています。10年間の減少率は22・7%で、22～44歳の男性人口の減少率は35・32%、女性人口の減少率は44・22%と、若者、特に女性の流出が顕著です。これは全国的な問題で、その要因は進学・就職機会の満足度や生活の利便性など多岐に

わたり、解決策を簡単に見いだせない問題だと捉えています。

人口減少を緩やかにするため人口減少対策本部を立ち上げ、奨学金制度や住環境の見直しなどの施策を展開しています。加えて、若者や女性の意見が尊重されていない閉塞感の打破が必要だと考えます。

若者や女性の意見に耳を傾け、雇用の場の確保や住環境の充実、Uターン支援など実効性のある取り組みを引き続き進めます。

高齢者支援

今後の課題は
認知症の支援体制の強化



問 高齢化社会が進む中で、当町の高齢者の生活支援、医療・介護サービスの現状と課題を伺います。

答 【町長】 生活支援は、買い物代行や家事支援のほか配食サービス、草取りや除雪など日常生活の支援に努めています。医療・介護サービスは、医療機関や介護事業所と連携してニーズに合わせた医療・介護を提供しているほか、在宅医療や介護保険制度の普及啓発にも取り組んでいます。加えて、今年度県立一戸病院で

充実した
高齢者支援を！



にしょうじ やす お
仁昌寺泰夫 議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



むとともに、早期受診につながる体制づくりを進めます。



新設された一戸病院訪問看護ステーション

高年齢者支援の課題は、認知症への支援体制の強化が挙げられます。認知症の正しい知識や理解が行き届いていない現状を課題と捉え、普及啓発に取り組

訪問看護
ステーションの詳細は、
一戸病院ホームページを
ご確認ください！



農業振興

気候変動で苦しむ
農家への支援策は
関係機関と連携し
必要な対策を講じる



問 レタス農家が高温障害や資材費、輸送コストの高騰、出荷手数料の引き上げなど、販売経費の増大で打撃を受けています。今後の支援策を伺います。

答 【町長】 園芸農家への支援は、令和4年度は肥料費、動力光熱費等の生産費高騰に対する支援、5年度は農業用マルチ資材や肥料の価格高騰に対する緊急支援、今年度は肥料費及び動力光熱費並びに農業用マルチ資材価格の高騰に対する緊急支援を実施しています。また、気候変動対策



観光振興

奥中山高原(株)の経営改善状況は
2年連続黒字で
累積赤字額は減少



グリーンシーズンに開催された奥中山高原にぎわい市

問 奥中山高原(株)の経営改善はどの程度進んだか伺います。

答 【町長】 町長就任時、既に1億2127万円の累積赤字、7117万円の債務超過の状況にありました。そこで、経営体制を見直すとともに、中期経営計画を策定し第三セクター等経営健全化方針を公表しました。新たな経営体制で、積極的な売上促進と経費削減に向けた各部門での自主的な行動が、計画に掲げる数値目標の達成に向けて大きく



やま だて あき こ
山館 章子 議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



まちの声 私たちはこう思う!

一戸町議会だより 編集方針

1

読みやすい、
わかりやすい、
町民目線の編集を
心がける。

2

議事、議会活動を
的確に伝え、
町民に見える議会を
目指す。

3

町民の声を
広く聴き、町民と
議会の関係づくりを
深める。

議会や議会だよりに関する
ご意見、ご要望は下記まで

〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢 24-9
「一戸町議会事務局」
Email
gikai@town.ichinohe.iwate.jp

一戸町に想うこと
上村 和美さん
40代 小鳥谷地区

人口減少に拍車がかかる一戸町、貴重な若者の声をきちんと聞いてほしい。若者は本当に良い案を持っているのに、それを聞こうとしない傾向があるように感じる。

町議会で請願・陳情できるようにしたり、もっと意見交換会の周知をして、積極的に住民に参加してもらおうべきだと思う。以前やってた「未来議会」も、とても有効ではないだろうか。今後の活動に期待したい。

また、空き家を活用したカフェや、御所野を見に来た方がふらっと立ち寄れる場所があるといいと思う。



子育て世代の意見をもっと!!
田村 雅希さん
30代 高善寺地区

私は、高校卒業と同時に一戸町を離れてしまいました。子どもが生まれると同時に一戸町に戻ってきたら、当時は感じなかったようなことが、すごく魅力的に見えるようになりました。

長年行っているイベントやお祭りなどの情報発信の強化、また子育て世帯や中堅世代の意見をもっと吸い上げてもらい、住みやすいまちづくりに役立ててもらいたいと思っています。



老人クラブのさらなる充実を
古舘 政志さん
80代 一戸地区

私たちのクラブでは、毎月の温泉での健康レクやスポーツ大会への参加などを通じて、活発に活動を行っています。一戸町の高齢化率は年々高くなり、ますます老人クラブの重要性が高まっていると思います。

西和賀町の老人クラブで研修してきましたが、クラブへの加入率が43%を超えているとのことでした。当町の加入率は9%です。町においても各町内会等にクラブを組織してもらい、高齢者の健康寿命を延ばし、さらなる老人クラブ活動の充実を進めてもらいたいと思います。



地域の歴史を学ぶ

研修報告4
カシオペア連邦議会議員
協議会活動推進交流会

【軽米町ハートフル・スポーツランド】ほか

10/8 (水)



報告者
田中 新吉 委員長



パークゴルフを通じて議員間交流を深めました

二戸市、軽米町、九戸村、一戸町の議会議員が参加し、スポーツ交流会で親交を深めた後、かるまい文化交流センターにおいて、八戸藩南部家第16代当主である南部光隆氏の講演を拝聴しました。

「九戸の乱と八戸藩」と題した講話では、鎌倉時代までさかのぼり家系図などを示しながら、九戸の乱に至るまでのいきさつをお話いただきました。また、現当主の南部光隆氏は銀行勤務の傍ら、家に伝わる資料をもとにボランティアで文化活動を行っているとのことでした。

スポーツにより議員間交流をするとともに、地域の歴史をひもとくことのできる有意義な交流会となりました。

機能的な一般質問を

7/10 (木)



報告者
田頭 健造 委員

研修報告1
カシオペア連邦議会議員協議会総会・研修会

【二戸市ビックセンター】ほか

「議会の政策資源としての一般質問」と題し、法政大学の土川希美枝教授より講演いただきました。

議員にとっての自分の活動と知見を集約し、町の問題点を提起して監査・提案するための一般質問が機能していないのはなぜか、深く掘り下げて解説いただきました。「まちをよくする」ために「問いたです」ポイントを再確認しながら、チェック機能としての議会の役割について改めて認識する良い機会となりました。



ワークショップにより意見を交わしました

ソーラー発電による地域共生

7/24 (木)



報告者
仁昌寺 泰夫 委員

研修報告2
北部地区町村議会議員研修会

【かるまい文化交流センター】ほか

令和5年12月にオープンした複合施設・かるまい文化交流センターを見学した後、軽米町を挙げて取り組んでいるソーラー発電による地域共生についての講演を聴きました。

自然の恵みを生かし、それを力に再生可能なエネルギーを生むことでまちづくりを学ぶ一方で、各町村議員から蓄電池パネルの処分や、長期的な展望について活発な質疑がなされました。エネルギー問題と環境への影響について、関心の高さが伺えました。



施設について説明を受ける議員

クアオルトによる運動習慣を

9/19 (金)



報告者
木戸 繁男 委員

研修報告3
三町議会議員協議会研修会

【岩手広域交流センター・プラザあい】ほか

岩手町企画商工課の熊谷洋三課長より、クアオルト健康ウォーキングについて「長く健康で人生を楽しむために」と題して講演いただきました。

クアオルト健康ウォーキングとは、ドイツのクアオルト（療養地・健康保養地）で治療として利用されている「気候性地形療法」を用いたウォーキングです。日本では気候性地形療法を基本にしながら、クアオルト健康ウォーキングとして、医療ではなく心身の健康づくりや健康寿命の延伸に活用しているそうです。



熱心に聞き入る議員

当町においても、健康づくりとして取り組むために2カ所にコースを設定しました。今後、町民の健康づくりや運動習慣をつけるきっかけになればと思います。



第24回

一戸小学校6年生 稲刈り体験



9月24日に一戸小学校6年生による稲刈り体験行事が行われたどん!
この行事は、地域住民と触れ合いながら農業生産活動を体験することで、生産する大変さや喜びを学ぶために開催されたものだどん。今号は、行事に参加した2人の児童から感想を聞いたどん!

大変だった稲刈り

ひがしやま せな
東山 聖那さん

僕がやってみて難しいと感じたことは、稲刈りの仕方です。片手で束をしっかりとつかんで、下の部分を残しつつ刈ることに気を付けました。体験活動を通して、大変だったり疲れたりしたけど、友達と一緒に稲刈りをするのができてとても楽しかったです。お米ができるのを楽しみにしています。



地域の皆さん ありがとう

なかむら かなと
中村 奏仁さん

僕は、9月24日に稲刈り体験をしました。これまでお米を食べることしかしてこなかったもので、お米作りの作業を体験できることはとても貴重な体験だと思いました。稲刈りの仕方を教えてくれたり、5月に田植え体験をしてから、田んぼや稲の手入れをしてくださったたりした鳥海地区の皆さんに、とても感謝しています。またこのような体験があったら、ぜひ参加してみたいです。



ごしよどん議会だよりクイズ

問題

9月定例会で一般質問をした議員は何人でしょう?

正解者の中から抽選で2名様に「いちのへ商品券」1,000円分をプレゼントします。

【応募方法】

ハガキに答え、住所、氏名、年齢を記入のうえ、右記まで応募してください。ただし、お一人様1通の応募に限らせていただきます。また、議会や議会だよりに対するご意見、ご感想などがありましたらあわせてご記入ください。

ヒントは
議会だよりの中に
あるどん!!

【応募先】〒028-5311 一戸町高善寺字大川鉢 24-9
一戸町議会事務局 クイズ係

【締め切り】12月19日(金)消印有効

【当選者発表】次回号(2月下旬発行予定)で発表します。

【前回の答】4団体

【前回の当選者】
岩間 巧様、山本 洋子様です。
おめでとうございます。

みんなの応募
待ってるどん!



あとがき

▼日頃より議会だよりをお読みくださり感謝申し上げます。「まちの声」にご協力くださった皆さまにも御礼申し上げます。

▼今年は猛暑が続いて、農作物の被害や体調を崩された方も多かったと聞いております。暑さが一段落したと思いきや、最近はやや冷え込むようになりまし。月日があつという間に経過することを実感する今日この頃です。

▼12月は町議会の改選があり、編集委員会も新たな構成になると思います。今後とも議会だよりをよろしく願っています。

広報広聴常任委員会

委員 柴田 正三

